

暑中お見舞い申し上げます

今年は特に暑い毎日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。A.T.Networkは8月1日をもって創立から満1年となりました。

昨年からの竣工・開館が相次ぎ、事務所にとってプロジェクトの転換期を迎えたようです。改めて、20年後、30年後に配慮した劇場・ホールづくりに挑戦してみようと、いろいろ模索を始めています。少し余裕を持って、研究活動などにも欲を出していこうと思います。

A.T.Network 代表 近江哲朗

広島大学サタケメモリアルホールオープン

広島大学同窓会を設置主体とする「サタケメモリアルホール」が東広島の広島大学キャンパス内に5月末に開館し、前学長の原田先生扮するアルフレードを中心に歌劇「椿姫」で幕開けとなりました。記念講堂という位置付けながら前学長のオペラに対する情熱がこのプロジェクトを支えており、短い工期ながら限りなくオペラハウスを意識した記念講堂が出来上がりました。

【設計：大成建設一級建築士事務所】

写真 - A.T.Network



プリミエール酒々井 竣工

千葉県酒々井町に生涯学習センター「プリミエール酒々井」が竣工しました。現在9月の開館に向けて準備が進められています。350席と小粒なホールですが、利用者に優しい舞台づくりをテーマにさまざまな工夫を試みました。オリジナルアップリケを施した緞帳、音響反射板を持つ多目的ホールです。天井反射板のダウンライトもちょっと可愛らしくレイアウトしてみました。

【設計：梓設計】

写真 - A.T.Network



和泉シティプラザ・弥生の風ホールオープン

ゴールデンウィーク早々の4月末に「和泉シティプラザ・弥生の風ホール」が開館しました。客席の側方には開口部を設け、屋外からの光を取り込める開口部や照明・吹出口などを一切排除した天井などが大きな特徴です。客席形はオーバル（楕円形）を基調としているので、天井反射版（音響反射板）のダウンライトもオーバルを意識した前例の無いようなレイアウトにチャレンジしてみました。

【設計：佐藤総合計画】

写真 - S S 大阪



置賜文化ホールの挑戦

前号でも紹介した通り、置賜文化ホールではエントランスホールやホワイエでのコンサートなどを積極的に行っています。5月にはエントランスホールでピアノを円形に囲んだ約200席といった形でのコンサートに挑戦しました。劇場の舞台・客席から飛び出したこの形式が地域住民との親密感を生み出しています。

劇場・ホール数の実態！ご存知でしたか？

東京都（23区外を含む）に、公共・民間の劇場・ホールがどの程度存在しているかご存知ですか？東京都民は概ね1200万人と言われていています。

ドーム・アリーナと称する類は除いて約250ホール、約18万席という数値！想像できましたか？関東圏で考えたときにどのような数値になるのでしょうか？平均稼働率を考慮しても、都民一人が年間平均2～3回は劇場・ホールに足を運ばないと、稼働している客席を満席にできないという数字遊びの結果が出ました。皆さんもこの数字遊びをいろいろとしてみてください。東京の実態が見えてくると思われます。

編集後記

昨年夏、更新工事を終えたエアコンは効き目抜群で、所内が冷え過ぎになることもしばしば。それでも近江・神戸は熱く？この通信もやっと画像を取り込みました。[Kanbe works]

夏期休暇のご案内・他

・夏期休暇・・・8月13日～17日
8月以降も近江・神戸とも留守となる場合が考えられます、ご迷惑をお掛けしますがご了承くださいますようお願い致します。